

平成26年度自己評価の解説

		肯定的回答 (%)		
【設問 1】 楽しい場	生徒	82	○8割を超える生徒が学校生活は楽しいと答えており職員・保護者の認識も一致している。保護者・職員とも、昨年度より若干高くなりほぼ同様の割合で肯定的な回答が得られている。しかし、生徒の割合については少しずつ低くなっている。生徒がより充実した学校生活を送っているように、さらなる努力をする必要がある。	
	保護者	90		
	職員	97		
【設問 2】 学校施設	生徒	79	○生徒は肯定的な認識を持っている。現在校舎建て替え中でもあり、工事等の騒音もあるのが現状である。現在の施設を大切に使用していく必要がある。	
	保護者	64		
	職員	33		
【設問 3】 情報発信	生徒	86	○生徒は昨年度より肯定的な回答が3ポイント向上している。一昨年度から14ポイント向上している結果となる。学校だよりやホームページの更新等で情報発信を積極的に行ってきた成果と考えることができる。ただし、学校からの文書が家庭に届かない現状もあるので生徒には保護者に文書を渡すように継続して指導する必要がある。	
	保護者	83		
	職員	100		
【設問 4】 地域交流	生徒	65	○生徒は3ポイント、保護者は2ポイント昨年度より向上している。職員は1ポイント減少している。今後も今まで以上に積極的に地域との協力や交流をすすめていく必要がある。	
	保護者	62		
	職員	76		
【設問 5】 分かる授業	生徒	84	○生徒・保護者とも昨年度より若干向上しており、年々増加傾向にある。授業が分かると感じている生徒の増加は望ましい傾向である。また、職員は8ポイント向上しており、授業改善を含めて研修を進めている。今後は、成果をあげることが課題となる。	
	保護者	75		
	職員	94		
【設問 6】 誠実な相談活動	生徒	81	○昨年度に比べると、生徒は5ポイント向上し、年々増加傾向にある。ただし、職員の認識と若干の差がまだ見られる。今後も、相談活動等を含めて生徒との関わりを大切に信頼される教師・学校をつくっていくことが重要である。	
	保護者	83		
	職員	94		
【設問 7】 生徒理解公平評価	生徒	69	○昨年度に比べると、生徒は若干高くなっている。しかし、まだ職員の認識との間に差が見られる。今後とも生徒理解に努め、評価の客観性を高めていくことが必要である。	
	保護者	74		
	職員	91		
【設問 8】 教育環境	生徒	85	○生徒が昨年より2ポイント向上した。また保護者は4ポイント向上し、一昨年度と同じ水準となった。今後も古い校舎であるが掲示物の工夫や修繕などを行いながら環境整備に心がけていくとともに、安全対策に努めていくことが大切である。	
	保護者	80		
	職員	82		
【設問 9】 授業への取り組み	生徒	89	○三者とも8割を越えている。実際に学校で生活をしている生徒・職員は昨年度より1ポイント向上した。時間を守る意識も定着してきており、今後は積極的に授業に取り組めるように継続して指導をすすめ、学力向上につなげていくことが大切である。	
	保護者	85		
	職員	91		
【設問 10】 交通ルールを守る	生徒	94	○毎年、交通ルールを守って登下校していると考えている生徒が9割を越えているが、本年度も保護者は7割、職員4割と両者に大きな認識の差が見られる。地域からの苦情もまだ多く、今後も保護者等の協力を得て継続的な交通安全指導をすすめ、生徒の交通安全に対する認識を日々高めていく必要がある。	
	保護者	70		
	職員	40		
【設問 11】 元気なあいさつ	生徒	90	○9割の生徒が肯定的な回答をしている。保護者も4ポイント向上している。ただし、職員の回答を含めて大人との比較すると、生徒はきちんと挨拶をしていると考えているが職員の半数はあまりできていないと評価していることになる。今後も大きな声で、爽やかな挨拶を心がけるなど、気持ちの伝わる挨拶の仕方を継続して指導することが重要である。	
	保護者	68		
	職員	52		
【設問 12】 中学生身だしなみ	生徒	93	○昨年度と同様、本年度も生徒・保護者・職員ともに9割前後が肯定的な回答をしている。今後も中学生らしい清潔感のある身だしなみで生活していけるように指導を継続していくことが重要である。	
	保護者	89		
	職員	91		
【設問 13】 清掃活動	生徒	90	○生徒・保護者とも肯定的な回答が8割を越えているが、職員は5割にとどまっている。日々の清掃活動をより充実していけるように、きめ細かな指導をしていく必要がある。	
	保護者	86		
	職員	49		
【設問 14】 保護者の参加	生徒	57	○昨年度より保護者の肯定的な回答が3ポイント減少した。一昨年度から比べると12ポイントの減少となる。開かれた学校を目指し、授業参観や親子奉仕作業、運動会、合唱コンクール、バザー等への保護者の参加を呼びかけていくことが重要である。	
	保護者	48		
	職員	61		